おとがわ ふぉ〜ゆ〜

校長室だより
第 105 号
R5.3.23
文責　中西　勉

校長式辞で伝えた思い

今週２０日（月）に「第７６回卒業証書授与式」を行いました。その式辞で、私はＷＢＣで大活躍した大谷翔平選手の生き方について紹介しました。大谷選手は、岩手県の花巻東高校野球部時代に、自分の目標達成に向けてのプロセスを可視化した「夢ノート」を３年間で１６枚描きました。高校１年生の時に描いた最初の１枚（図表１を参照）の中心には、第１の目標である「ドラ１　８球団」（ドラフト１位指名を８球団から受ける）と書かれており、その周りには、その達成に必要なことが８つ書いてあります。その中には、一見、野球とは関係がなさそうな「人間性」や「運」という言葉が見られますが、大谷選手は、野球が上達するためには、体力や技能だけではなく、「人間性」を磨き、「運」を呼び込む力を高めることも大切だと、高校１年生の時から考えていたようです。この大谷選手の姿から、卒業生には **“「どうすれば目標を達成できるか」を、常に自分の頭で考える”** ということを実行していってほしいとエールを送りました。卒業生の中学校でのさらなる成長を心から応援しています。

図表1 大谷翔平（高1当時）が書いたオープンウィンドウ64

体のケア	サプリメントをのむ	FSQ90kg	インステップ改善	体幹強化	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールを叩く	リストの強化
柔軟性	体づくり	RSQ130kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安をなくす	力まない	キレ	下半身主導
スタミナ	可動域	食事夜7杯朝3杯	下肢の強化	体を開かない	メンタルコントロールをする	ボールを前でリリース	回転数アップ	可動域
はっきりとした目標、目的を持つ	一喜一憂しない	頭は冷静に心は熱く	体づくり	コントロール	キレ	軸でまわる	下肢の強化	体重増加
ピンチに強い	メンタル	雰囲気に流されない	メンタル	ドラ1 8球団	スピード160km	体幹強化	スピード160km	肩周りの強化
波をつくらない	勝利への執念	仲間を思いやる心	人間性	運	変化球	可動域	ライナーキャッチボール	ピッチングを増やす
感性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ	カウントボールを増やす	フォーク完成	スライダーのキレ
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に扱う	運	審判さんへの態度	遅く落差のあるカーブ	変化球	左打者への決め球
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	本を読む	ストレートと同じフォームで投げる	ストライクからボールに投げるコントロール	奥行きをイメージ

■：第一の目標　■：■達成に必要なこと×8　（3年間で16枚書いた中の、最初の1枚）
■：各々の■に必要なこと×8

＜『PRESIDENT』2018 年 7 月 30 日号より＞

☆☆

ＷＢＣ　アメリカを破り１４年ぶりの頂点へ！

昨日、ＷＢＣの決勝「日本 vs アメリカ」戦が行われました。３０名の選手全員がメジャーリーガーというドリームチームを相手に、侍ジャパンの選手は臆することなく試合に挑みました。２回表に先取点を奪われましたが、浮足立つことはありませんでした。その裏、村上宗隆選手が初球をとらえて見事なホームランを放ち、すぐに同点に追いつきました。この村上選手の一発で、侍ジャパンはさらに結束を高めて勝ち越しに成功し、その後、１点リードのまま９回表を迎えました。そして、満を持してマウンドに上がった大谷翔平投手は、最後にエンゼルスの同僚であるトラウト選手から見事に三振を奪って、侍ジャパンは念願の世界一の座に上り詰めました。

栗山英樹監督が、最後まで選手一人一人を信じて戦い抜いた今回のＷＢＣ。「たっちゃん」ことラーズ・ヌートバー選手をとても温かく迎え入れたり、選手・補欠ともに常にチームのことを考えて動いたりする姿に、最高の「絆」を感じました。私たち男川小職員も「チーム男川」として、侍ジャパンのようでありたいです。

▲１４年ぶりに世界一に輝いた侍ジャパン